

第35回 全県経営フォーラム

すべては
自分の意志が
決める

時代激変の今こそ、 自らの変革のチャンス!

2021.11.19 金



実行委員長 挨拶
宇佐美 健介氏

働きエージェントうさみ
代表取締役・県副代表理事／富士宮支部

受付 13:00 / 開会 13:30 / 閉会 17:30

開催方法: オンライン (Zoom)

Zoom情報 / 全体会・分科会毎のZoomのID等
詳細情報は後日メールにてお送りいたします。

参加費の取り扱いについて:

県会員の参加費は各支部で補助を検討中です。
参加費が発生する場合は別途お伝えします。
県外会員・会員外の方の参加費は発生しません。

アクセスマップ



タイムライン

全体会 13:30-14:00
記念講演 14:00-15:00
分科会 15:30-17:30

記念講演 | 私たちの存在意義 佐渡が酒を醸し、酒が佐渡を語る



講師 / 尾畑 留美子氏
尾畑酒造株式会社 専務取締役

プロフィール

佐渡の「真野鶴」蔵元の二女として生まれる。佐渡高校、慶応大学法学部卒業。日本ヘラルド映画勤務を経て、1995年、故郷の蔵を継ぐ。2014年から佐渡の廃校を仕込み蔵として再生させた「学校蔵プロジェクト」をスタート。

会社概要

- 業種 酒造業
- 社員数 25名
- 出荷数量 約1,200石
- 創立 1892年
- 設立 1948年
- 資本金 1,000万円

ZOOMのみに変更

特徴ある自然環境や歴史、文化など多様性に溢れ「日本の縮図」とも呼ばれる新潟県佐渡島。家業を継ぐため佐渡に戻った尾畑氏が見たのは、人口減少や少子化など日本の抱える問題を象徴するような故郷の姿でした。「佐渡を変えたい」との想いのもと、海外販路拡大による日本酒の魅力発信、廃校となった小学校を酒蔵として蘇らせた「学校蔵プロジェクト」をはじめ、酒造りを通じた地域づくりの活動を数多く展開してきました。経営理念である「幸福心」の実現を目指し、地域とそこに暮らす人々の心を豊かにする経営実践をお話いただけます。

コロナ対策のためのお願い

※各自マスク着用でお越しください。※会場にて健康状態を確認しますので体調の優れない方は来場をお控えください。
※アルコール消毒の徹底、十分な換気、人との距離の確保に心がけて設営しております。

第35回 全県経営フォーラム出欠回答欄

同友会事務局 FAX 054-255-7620 mail: doyu@szdoyu.gr.jp

出欠回答	<input type="checkbox"/> 出席 (参加希望分科会を下表にチェックしてください)		•		<input type="checkbox"/> 欠席	
氏名	会社名	役職	<input type="checkbox"/> 会員 所属支部 () <input type="checkbox"/> オブザーバー 紹介者氏名 ()			
メールアドレス ※会員以外の方のみご記入ください (後日 ZOOM の URL を送ります) / 会員の方は記入不要です。e.doyu にてお知らせします						
第1希望分科会	<input type="checkbox"/> 第1分科会 <input type="checkbox"/> 第2分科会 <input type="checkbox"/> 第3分科会 <input type="checkbox"/> 第4分科会	<input type="checkbox"/> 第5分科会 <input type="checkbox"/> 第6分科会 <input type="checkbox"/> 第7分科会 <input type="checkbox"/> 第8分科会	第2希望分科会	<input type="checkbox"/> 第1分科会 <input type="checkbox"/> 第2分科会 <input type="checkbox"/> 第3分科会 <input type="checkbox"/> 第4分科会	<input type="checkbox"/> 第5分科会 <input type="checkbox"/> 第6分科会 <input type="checkbox"/> 第7分科会 <input type="checkbox"/> 第8分科会	

※必ず第2希望までご記入ください。希望状況によっては第2希望に変更させて頂く場合があります。申込期日は11月8日(月)です。※本申し込み書は全県経営フォーラムの参加登録にのみ利用してそれ以外の目的に使用することはありません。※本行事の様子は撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させて頂くことがあります。参加者の皆さんの顔写真が掲載されることがありますので不都合がございましたら事務局までご連絡ください。

主催 / 静岡県中小企業家同友会 設営 / 全県経営フォーラム実行委員会

〒420-0857 静岡市葵区御幸町8 TEL: 054-253-6130 FAX: 054-255-7620 MAIL: doyu@szdoyu.gr.jp

第1分科会

事業承継 私が続ぐ!! 親の思いと子の覚悟

Zoomのみに変更



関 那積氏

株式会社特機設備 代表取締役・静岡支部

- 業種 空調設備（管工事業）他
- 社員数 正規8名
- 年商 2億4,000万円
- 創立 1970年2月
- 設立 1970年2月
- 資本金 1,000万円

空調設備という仕事を全く知らず、興味すら持っていなかった26歳の時、前社長である父より突如後継者に指名されました。経営とは何か、全く分からない中で同友会に入会し、そこで得た学びを糧に、暗中模索しながら6年間走り続けています。代表取締役となり1年半、「継承した側」だからこそ見えたこと、守りたいもの、そして未来（夢・目標）に向けての新たな取り組み、事業計画、課題を伝えます。

第3分科会

理念経営 社員、お客様の「心地よさ」を追求し、いつも世の中から絶対必要とされる企業を社員全員で創る。

Zoom



大関 泉氏

株式会社ディー・エス 代表取締役・浜松支部

- 業種 飲食業
- 社員数 正規48名、パート200名
- 年商 10億円
- 創立 1998年7月
- 設立 1999年4月
- 資本金 5,000万円

2019年4月、親族ではない2代目社長として事業承継し「GDS100年企業ビジョン」を掲げる。しかしすぐにコロナ禍となり、経営が逼迫。そんな中、経営者として原点を見つめ、変えないもの、変えていくものを見極め社内の活性化に取り組みました。まずは「顧客満足の前に従業員満足!」を掲げ、取組みの見直しやより良い仕組み作りを実施。アルバイトから正社員まで全ての従業員の求める物、私自身が変わらなくてはいけないこと、100年企業ビジョンの中期の事業構想を報告します。

第5分科会

経営者の姿勢とVISION ~挑戦と実践と人の縁が会社を救う~

Zoom



佐藤 浩由氏

(パネリスト)

株式会社三才 代表取締役・沼津支部

- 業種 飲食店経営
- 社員数 正規3名、パート16名
- 創立 2005年
- 資本金 100万円
- 年商 1億500万円



勝俣 智史氏

(パネリスト)

株式会社フィットコーポレーション 代表取締役・御殿場支部

- 業種 アルミ箔日用品、食品包材、飲食店経営
- 社員数 正規・パート合計190名
- 創立 1963年12月
- 資本金 5,000万円
- 年商 12億円



上野 祥行氏

(コーディネーター)

エスティーエス㈱ 代表取締役・沼津支部

- 業種 溶接業、製缶業
- 社員数 正規5名
- 創立 1999年
- 資本金 3,300万円
- 年商 1億円

コロナ禍の2020年を起点に、二人の経営者の挑戦と実践を過去から未来へと時間軸に沿って、パネルディスカッションで深く掘り下げます。コロナ禍で大きな影響を受けた飲食業界、しかし二人の経営者はそれをネガティブに捉えることなく「更に良くしよう」「社内を見直そう」と力強く歩んでいます。なぜ彼らは勇気ある挑戦が出来たのか、どう社員と向き合い、組織を強くしたのか。本分科会を通して、未来と勇気ある挑戦について大いに語りましょう!

第7分科会

中小企業の可能性 多様な企業が地域の経営環境をデザインする ~指針としての中小企業振興基本条例~

Zoom



山本 義彦氏

静岡大学名誉教授・静岡同友会顧問

- 専門：経済史

県内で制定が進む中小企業振興基本条例。私たち中小企業を取り巻く経営環境の改善に深く関わるものですが、一方で「よくわからない」という声も聞きます。本分科会では静岡大学名誉教授で沼津市の条例制定とその後の振興会議に座長として関わってきた山本先生に条例のことをわかりやすく報告いただきます。経営環境改善のため、地域の特色や条例の役割、中小企業経営の歴史や特色を学びます。条例は企業の経営指針と同様に常に点検が必要です。共に地域の未来を描き実現しましょう。

第2分科会

事業再構築 富士山から世界のMIYAZAKIブランドへ

Zoom



宮崎 哲也氏

㈱宮崎蒲団店 代表取締役・富士宮支部

- 業種 寝具販売、山小屋経営
- 社員数 正規1名、パート1名
- 年商 6,000万円
- 創立 1875年
- 設立 1954年1月
- 資本金 1,000万円

宮崎蒲団店は富士山頂の山小屋と寝具店を営んでいます。昨夏、新型コロナウイルス感染症の影響で、山小屋営業が中止。経営的にピンチを感じ、今しかない、県の経営指針を創る会に参加。素晴らしい仲間に出会い、経営的な悩みの整理ができました。未来の「専門店」のキーワードは、販売商品のメンテナンスと、自社ブランド商品の開発です。自社の価値は「寝顔を笑顔に」という点にあります。「小売りからメーカーへ」の10年ビジョンを掲げ、事業の発展を図る宮崎氏の報告です。

第4分科会

挑戦と実践 人を活かす! デジタル時代の経営の実践

Zoomのみに変更



山田 尚子氏

㈱サンソフト 取締役営業統括部長・志太支部

- 業種 デジタル化支援事業
- 社員数 正規62名、パート23名
- 年商 10億円
- 創立 1968年7月
- 設立 1992年4月
- 資本金 8,900万円

サンソフトは「テクノロジーを親しみやすく」「明るく夢のある情報化社会の実現」を経営理念に掲げているIT企業です。コロナ禍でこれまでのような営業活動や採用活動ができなくなったとき、先が見えず大きな不安に苛まれました。しかし、様々な社員がITを駆使して挑戦をすることによって活路を見出すことができました。不透明な時代を生き抜くためにテクノロジーをどう活かすのか。それを考える人づくりの挑戦を報告します。

第6分科会

10年後への種まき ~キャリア教育で地域と自社が変わる!~

Zoomのみに変更



齋藤 寧氏

(パネリスト)

㈱齋藤藤組 代表取締役・静岡支部

- 業種 総合建設業
- 社員数 正規14名、パート1名
- 年商 4億円
- 創立 1917年7月
- 設立 1966年7月
- 資本金 2,000万円



荒木 慎吾氏

(パネリスト)

㈱スマートブルー 専務取締役・静岡支部

- 業種 再エネ開発 電力事業
- 社員数 正規39名、パート18名
- 年商 17億円
- 創立 2010年3月
- 設立 2010年3月
- 資本金 1,500万円



八木 邦明氏

(パネリスト)

(一社) シヅクリ 理事

- 業種 教育事業
- 創立 2019年10月
- 設立 2019年10月



青山 達弘氏

(コーディネーター)

㈱青山建材工業 代表取締役・静岡支部

- 業種 建築板金業・建設業
- 社員数 正規17名、パート1名
- 年商 7億7,000万円
- 創立 1985年
- 設立 1987年
- 資本金 2,000万円

自分の業界と地域の未来を見据えた時、10年後の静岡を背負う今の小中学生に「仕事の面白さ、魅力、誇りを伝えたい!いや伝える必要と責任がある!」と2017年に静岡支部地域交流委員会を旗揚げ。現在まで地域の小中学校30校2700人に対して「3つの種」を撒いてきました。中小企業経営者・学校教育者それぞれの立場からこの活動の意義・価値・社内に芽生えた素晴らしいわくわく効果を実践報告します。

第8分科会

同友会づくりの主役は私自身! 溢れるアイデアと突破力は学びから!

Zoom



三浦 大輔氏

㈱三浦水産 取締役社長・伊東支部

- 業種 あわび、さざえ、伊勢海老卸売 冷凍水産加工品製造・販売
- 社員数 正規6名、パート4名
- 年商 3億円
- 創立 1947年
- 設立 1985年4月
- 資本金 700万円

入会当初は同友会活動に積極的に参加していなかった三浦氏ですが、経営指針書を作成したことが転機となり、同友会に主体的に関わるようになります。やがて彼の熱意により会社全体が動き出します。経営に対する苦悩や体験、また「同友会づくり」とは彼にとって何なのか、どんな実を結ぼうとしているのか、遠藤健正氏(㈱大橋商事・中遠支部)によるインタビューで切り込みます。同友会の学びを生かし、卸売業に留まらず新商品開発・販売など様々な挑戦をしてきた三浦氏のメッセージとは?